

2025 年 7 月 14 日

報道関係各位

GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社

**「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 for Web アプリ」、
AI エージェントを活用した新機能「フォーム自動入力・送信機能」を追加
～ユーザーの操作が必要なページも自動脆弱性診断の対象に！～**

GMO インターネットグループでサイバー攻撃対策事業を展開する GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社（代表取締役 CEO：牧田 誠 以下、GMO サイバーセキュリティ by イエラエ）は、2025 年 7 月 14 日（月）に、Web アプリケーション脆弱性診断ツール「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 for Web アプリ」に、AI エージェントによる「フォーム自動入力・送信機能」を追加しました^(※1)。

この機能により、これまで Web クローラー^(※2)が自動で取得することのできなかった、登録フォームや検索フォームに対しても、AI エージェントが自動で適切な値を入力し、送信後の画面に存在する脆弱性の発見が可能となり、Web ページの脆弱性診断を一貫して自動化することが可能となります。

(※1)本機能のご利用にあたっては、GMO サイバーセキュリティ by イエラエまで予めご連絡いただく必要がございます。担当エンジニアによる手動での機能追加作業を経て、順次ご利用可能となります。

(※2)インターネット上の Web サイトを自動で巡回し、情報を収集するプログラムのこと。

GMO
サイバー攻撃 ネット de 診断 for Web アプリ
AI エージェントによる
フォーム自動入力・
送信機能を追加

GMO CYBER SECURITY
IERAE

【新機能開発の背景】

従来までの自動診断では、脆弱性の検出対象が「内容が固定された静的な Web ページ」や「ページ内リンクをたどれる範囲」に限られており、ログインページや検索フォーム、問い合わせフォームといった、ユーザーによる入力操作を必要とするページについては、手作業による対応が不可欠でした。

こうした課題を解決すべく、GMO サイバーセキュリティ by イエラエでは、自然言語の理解・生成に優れた大規模言語モデル（LLM）と、Web ブラウザの自動操作技術を組み合わせた AI エージェントを独自に開

発しました。これにより、「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 for Web アプリ」では、人間のようにフォームに情報を入力し送信する一連の操作を自動化し、自動で検知できる脆弱性の範囲を大きく拡大いたしました。

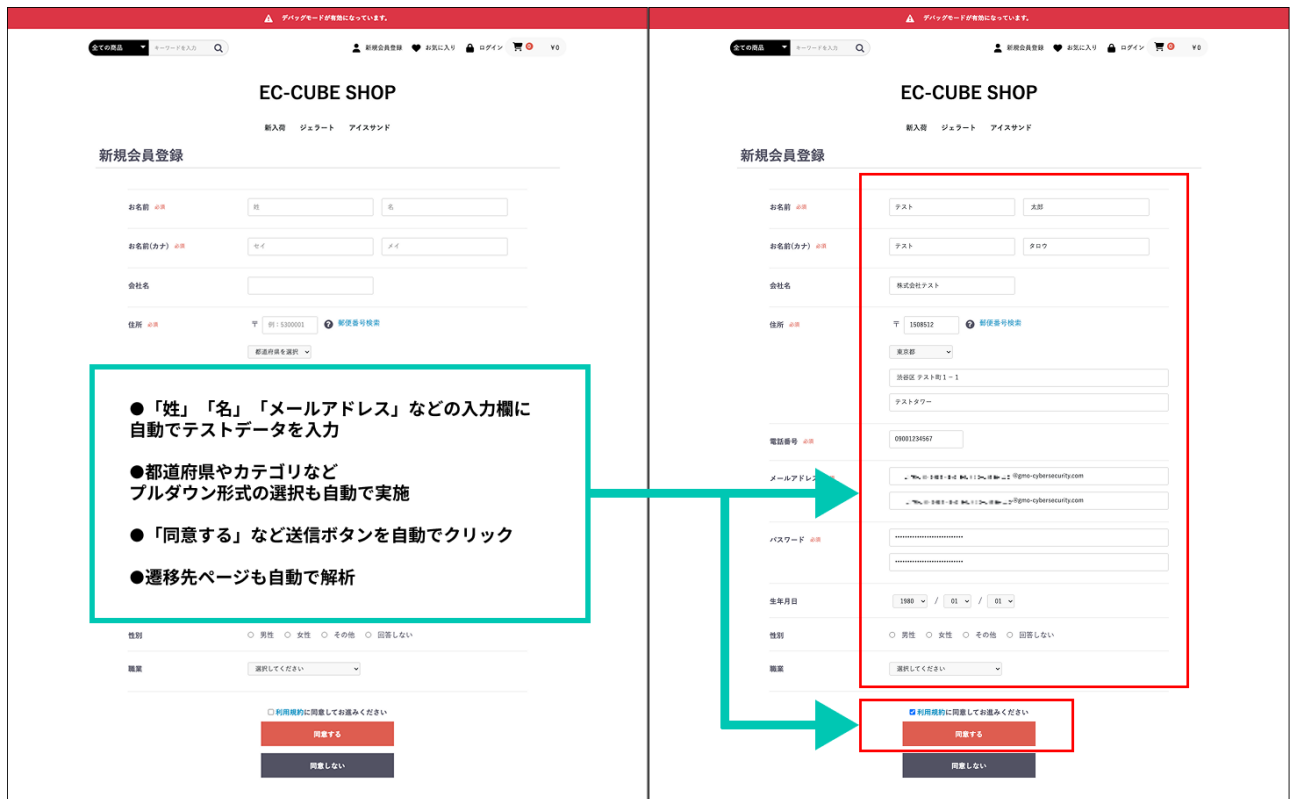
たとえば、これまでは自動対応が難しかったログイン後の会員専用ページや EC サイトの購入画面といった、ユーザーの入力が必要なページに対しても、AI エージェントが自動的に情報を入力・送信することで脆弱性診断が可能となりました。また、カート操作や問い合わせフォームの利用など、実際のユーザー行動を AI エージェントが再現することで、多種多様なフォーム脆弱性の検出にも対応します。

加えて、AI エージェントが入力欄のラベルや周辺の文脈を理解し、状況に即した適切な値を推論して入力することで、ユーザーの入力内容や操作に応じて動的に現れる脆弱性についても、より高い精度での検出が可能となりました。

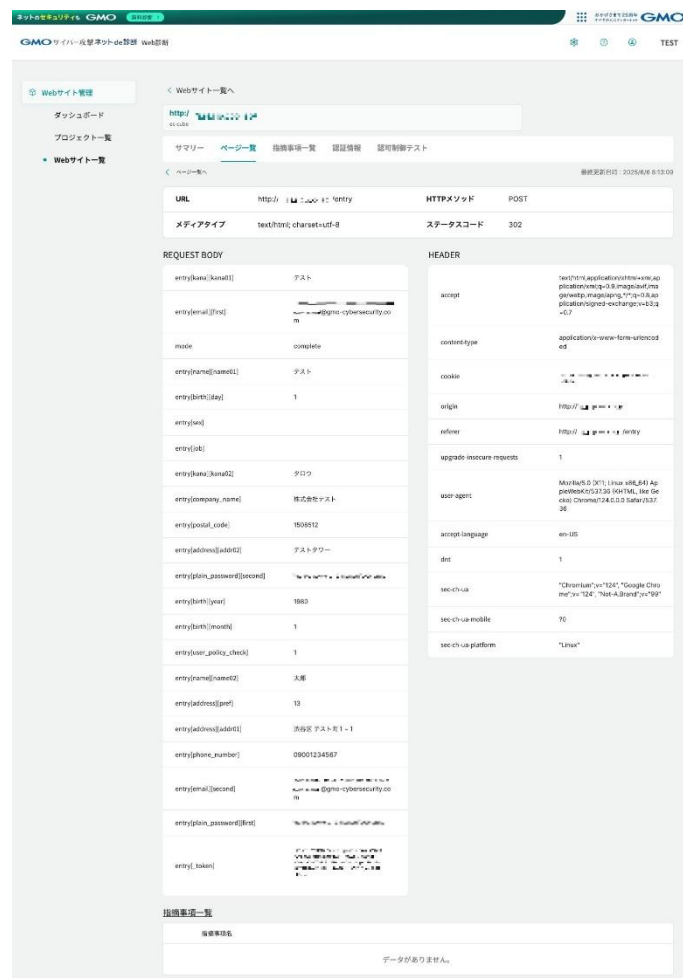
【新機能を実現する AI エージェントの特徴】

この度搭載したフォーム自動入力・送信機能は、GMO サイバーセキュリティ by イエラエが独自に設計・開発した AI エージェントによって実現しています。この AI エージェントは、Web サイトを自動で調べる Web クローラーの用途に最適化されており、高い自動化能力と柔軟な対応力を備えています。主な特徴としては以下の通りです。

特徴	内容
ページ解析と要素抽出	AI エージェントがページを解析することで、フォームや入力欄・送信ボタンなど「ユーザーが操作可能な要素」を自動で特定します。
入力値の推論とアクションの決定	大規模言語モデル（LLM）は、入力欄のラベルや説明文、ページタイトル、カテゴリ名といった情報をもとに、「どの項目にどのような情報を入力すべきか」や「どのボタンを押すべきか」を自動で推論します。
一括自動操作の実行	フォームへの入力、選択肢のチェック、ボタンのクリックといった一連の操作を AI エージェントが自動的に実行します。これにより、人が実際に操作しているのと同じような動きを再現し、脆弱性診断を自動で実施します。
フォーム操作と自動入力	従来の Web クローラーでは対応が難しかった、問い合わせフォームなどの「ユーザーの操作後に表示されるページ」にもアクセスし、自動で入力・送信を行うことが可能です。



新規会員登録フォームの自動入力・送信機能の動作イメージ

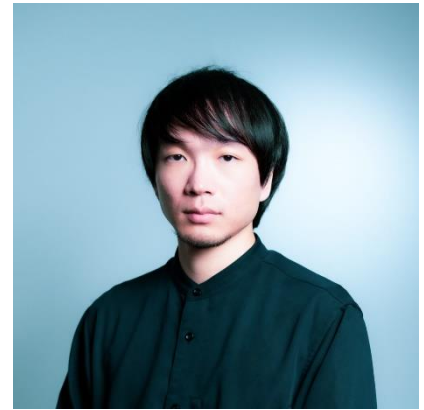


「GMO サイバー攻撃 ネットde診断 for Web アプリ」の管理画面

【「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 for Web アプリ」開発チームのコメント】

■サービス責任者 市川 遼

本成果は、従来は高度な専門知識と手作業を要していた Web アプリケーションの脆弱性診断において、LLM（大規模言語モデル）を活用することで、その一部を自動化可能であることを実証したものです。これは、Web 診断の自動化に向けた技術的ブレークスルーであり、今後の実運用における診断効率の向上と品質の標準化に資する重要なステップとなります。



【「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 for Web アプリ」について】

(<https://product.gmo-cybersecurity.com/net-de-shindan-web/lp1/>)

「GMO サイバー攻撃 ネット de 診断 for Web アプリ」は GMO サイバーセキュリティ by イエラエに所属するホワイトハッカーが開発した Web アプリケーション脆弱性診断ツールです。ブラウザから診断したい Web サイトのトップページの URL を入力すると、Web サイト内に存在するページの巡回から脆弱性の検知まで自動で行います。クラウドツールのためダウンロードは不要で、ホワイトハッカーが最新の脆弱性情報や検知ロジックを随時反映するため、いつでも手軽に高精度な脆弱性診断が可能です。

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエについて】

(<https://gmo-cybersecurity.com/>)

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、国内最大規模のホワイトハッカーで組織されたサイバーセキュリティのプロフェッショナルカンパニーです。GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、「世界一のホワイトハッカーの技術力を身近に」を目指して、各種脆弱性診断、ペネトレーションテスト、セキュリティコンサルタント、SOC サービス、フォレンジック調査まで包括的にサイバーセキュリティ対策サービスをご提供します。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社

マーケティング部 広報担当 伊礼

TEL : 03-6276-6045

E-mail : pr@gmo-cybersecurity.com

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 田部井

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ : <https://www.group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社】（URL : <https://gmo-cybersecurity.com/>）

会 社 名	GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役 CEO 牧田 誠
事 業 内 容	■ Web アプリ及びスマホアプリ脆弱性診断 ■ ペネトレーションテスト ■ 不正利用(チート)診断 ■ IoT 脆弱性診断 ■ 自動車脆弱性診断 ■ フォレンジック調査 ■ CSIRT 支援 ■ クラウドセキュリティ診断 ■ クラウドセキュリティ・アドバイザリー
資 本 金	1 億円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL : <https://group.gmo/>）

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 （東証プライム市場 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社（グループ経営機能） ■ グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2025 GMO Cybersecurity by Ierae, Inc. All Rights Reserved.